

### 奈良県立医科大学附属病院で診療を受けられた皆様へ

当院では、以下の臨床研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

下記の概要についてご確認いただき、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には、試料・情報を用いませので、以下の「問合せ先」までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

下記の研究は、奈良県立医科大学医の倫理審査委員会（以下、「倫理審査委員会」と略します）で審査され、奈良県立医科大学学長の許可を得て行います。

① 研究課題名	膀胱尿管逆流術後の排尿自立に関する後ろ向き研究		
② 研究期間	学長許可日から 2026年12月31日		
③ 対象患者	対象期間中に下記の研究機関及び研究協力機関で膀胱尿管逆流に対する手術を受けた患者さん		
④ 対象期間	2007年1月1日 から 2023年12月31日		
⑤ 研究機関の名称	奈良県立医科大学附属病院 泌尿器科		
⑥ 研究責任者	氏名	森澤洋介	所属 泌尿器科
⑦ 研究協力機関及び責任者	奈良県総合医療センター 泌尿器科 青木勝也 岡波総合病院 泌尿器科 藤本 健 松阪中央病院 泌尿器科 雄谷剛士		
⑧ 使用する試料・情報等	対象患者さんの年齢、性別、既往歴、手術方法と手術時期、膀胱容量、トイレトレーニングの時期、夜尿症・昼間尿失禁の有無を電子カルテより抽出します。		
⑨ 研究の概要	膀胱尿管逆流に対する手術は複数の方法が存在します。いずれの方法も膀胱に対する手術であるため、手術に伴って膀胱機能に影響を与える可能性があります。トイレトレーニングの時期は一般的には2-4歳程度で完了するとされています。今回の研究は膀胱尿管逆流の手術を受けた患者さんが、将来の排尿障害を発症する可能性があるかどうかを調べる研究です。トイレトレーニング完了前の乳幼児期に膀胱尿管逆流に対する手術を受けた患者さんのトイレトレーニングの完了時期と昼間尿失禁・夜尿症の頻度を診療録から調査します。膀胱尿管逆流を受ける患者さんに将来の排尿に関する情報を説明できるようになり、診療の発展につながる研究です。		
⑩ 倫理審査	倫理審査委員会承認日	年 月 日	
⑪ 研究計画書等の閲覧等	研究計画書及び研究の方法に関する資料を他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で入手又は閲覧できます。詳細な方法に関しては以下⑬の問い合わせ先・相談窓口にご連絡		

	ください。		
⑫ 結果の公表	学会や論文等で公表します。個人が特定されることはありません。		
⑬ 個人情報の取扱い	カルテ ID や氏名などの個人情報を研究用 ID に置きかえて使用するため、あなたの個人情報が外部へ漏れることはありません。カルテ ID と研究 ID の対応表は厳重に研究責任者において管理されます。研究の成果は、学会や学術誌などで公表されますが、この場合も、個人が特定される情報が公開されることはありません。		
⑭ 問い合わせ先・相談窓口	奈良県立医科大学附属病院 泌尿器科 担当者：森澤洋介		
	電話	0744-22-3051	FAX 0744-22-4121
	Mail	morizawa@naramed-u.ac.jp	